

平成30年度学長戦略経費（重点分野研究プロジェクト）実績報告書

（平成31年3月）

報告者氏名・所属	川前あゆみ・へき地・小規模校教育研究センター
研究プロジェクトの名称	へき地・小規模校教育研究センター化によるへき地教育プログラムの戦略的推進事業
プロジェクト担当者 (氏名・所属・職) ※代表者に●を付すこと	北海道教育大学へき地・小規模校教育研究センター ●副センター長 川前あゆみ
研究プロジェクトの概要等（研究期間全体）	
<p>本学の特色ある取組として推進してきた「へき地校体験実習」を含むへき地教育プログラムとへき地・小規模校教育研究が全国的にも注目される中で、それらを発展的に活かした政策を推進できるように、平成30年度の全学センター化による戦略的な各種事業を推進していくことを目指す。</p>	
研究実績の概要（当該年度）	
<p>新センターによる組織的な取組の具体的な実績以下に示す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・へき地・小規模校教育に関する研究会・フォーラム等実施 平成30年8月 日本教育大学協会において「へき地・小規模校教育部門」設立【会員76名】 平成30年11月17日「平成30年度第1回へき地・小規模校教育推進フォーラム開催（釧路校）」参加者140名 平成30年11月18日「日本教育大学協会へき地・小規模校教育部門第1回会議」開催【会員28名参加】 平成31年3月7日「平成30年度第2回へき地・小規模校教育推進フォーラム開催（大学本部）【参加者70名】。 ・複式学級における学年別指導の手引を開発（新版）し、学生のへき地教育論、並びにへき地校体験実習の事前事後指導に活用する。 大学講義での活用は、学部1年生札・旭・釧路と函館校の一部専攻で併せて1,000名が受講予定であり、大学院でも50名程度が活用する。また、へき地校体験実習の事前事後指導では、教員養成3キャンパスで130名程度が活用する。【年間受講生数は併せて1,180名程度】 ・本学を拠点としたへき地・小規模校教育の全学センターの学内組織化と学外研究の組織化を確固たる体制を目指し、平成30年度には全キャンパスにセンター員を任命し、5キャンパス構成員体制をつくり、全学センターとして25名程度の人員を構成することができた。 ・外部団体（文科省、農林水産省、国立教育研究所、各教育委員会、へき地校・小規模校）との共同研究を推進すべく、道立教育研究所とのへき地教育に関する共同開設講座の準備に入った。 	
今後の研究プロジェクトの推進計画	

平成30年度に全学センターとして位置づけられたことによる戦略的な各種事業を推進していくために、全国共同利用施設の認定を目指し、日本教育大学協会とも連携し全国区でへき地・小規模校教育研究の推進を図る。

また、本学の特色ある取組として推進してきた「へき地校体験実習」を含むへき地教育プログラムとへき地・小規模校教育研究が全国的にも注目される中で、それらを発展的に活かした政策を推進できるように北海道教育委員会・北海道立教育研究所とも連携しながら教員養成段階における実習と卒後の若手教師研修の充実を目指した取り組みを行う。

そして、本学のへき地・小規模校教育研究センターが国際的にも研究成果を発信できるような国際研究も視野に置きながら研究・教育活動を進める。

教育現場や地域での活用等

・中期計画15・17⇒平成30年度に新版の手引書を開発し、これまでと同様に、複式学級における学年別指導の手引を活用した研修講座を教委や各学校と連携し、活用することが可能となった。北海道内だけではなく、福島県、山梨県など道外の小規模校化が進む地域からの依頼も増えている。

・中期目標8⇒開発教材を活用し、他大学でもへき地教育の出前授業を実施することができた。平成30年度は弘前大学、大阪教育大学でも実施した。

・中期計画8・17⇒JICAや国際NGOによる、途上国のへき地教育振興においても本学でこれまで開発した教材を活用したへき地教育振興コースの研修の受け入れを実施し、次年度も継続予定である。

研究成果の公表実績（当該年度）

【著書】

『へき地教育研究第73号』北海道教育大学へき地・小規模校教育研究センター，2019年1月

【学術論文】（投稿中も含む）

『へき地教育研究第73号』北海道教育大学へき地・小規模校教育研究センター，2019年1月

【学会発表、シンポジウム、セミナー、演奏会、展覧会、競技会、普及啓発イベント等】

・川前「へき地教育プログラムの構造化と教員養成における教育的効果」日本教師教育学会第28回研究大会，2018年9月30日，東京学芸大学，分科会30名参加

・玉井・川前「小規模校教育に対応した教員養成の課題と大学間ネットワークの必要性」平成30年度日本教育大学協会研究集会，2018年10月13日，奈良教育大学，分科会40名参加

・「平成30年度第1回へき地・小規模校教育推進フォーラム開催（釧路校）」，本学主催，参加者140名

「平成30年度第2回へき地・小規模校教育推進フォーラム開催（大学本部）」，本学主催，参加者70名

【テキスト、報告書、研修資料等】

『へき地・複式学級における学習指導の手引』北海道教育大学へき地・小規模校教育研究センター，平成31年3月，2600部，学内学生・院生，単年度分1000部

添付資料	
ダウンロード可能なドキュメント	「へきけんニュース」第53号～61号 kus-hekiken@j.hokkyodai.ac.jp
関連URL	kus-hekiken@j.hokkyodai.ac.jp
問い合わせ先	氏名：川前あゆみ 電話：0154-44-3316 E-mail：kawamae.ayumi@k.hokkyodai.ac.jp